

文京区補助金等チェックシート（実績検証用）

所属 区民部区民課庶務係

問合せ先 03 - 5803 - 1169

3年度調査

1 補助金の名称等

補助金の名称	山村体験交流事業協賛金								
根拠規定等	施設の管理及び運営に関する協定書 別紙「四季の郷 薬師温泉 やまびこ荘運営方針」 「文京区と魚沼市観光協会との交流事業に関する協定」								
創設年月	平成	23	年	4	月	経過年数 〔自動計算〕	10年	終了予定年月	
見直し年月	令和	2	年	3	月	経過年数 〔自動計算〕	2年		
見直しの内容	山村体験交流事業協賛金(魚沼市観光協会主催事業)の旅行取扱手数料変更(総額の10%→総額の20%)								
予算科目	款	項	目	大	中	計			
	3 区民費	1 区民行政費	1 区民行政総務費	14 山村体験宿泊施設事業経費	2 事業運営費		128		
補助金の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 奨励的補助 <input type="checkbox"/> 施設運営補助 <input type="checkbox"/> 扶助的補助 <input type="checkbox"/> 投資的補助 <input type="checkbox"/> 利子補給								

2 補助金の概要

補助目的	山村体験交流事業の安定的な事業の運営を図るため。												
補助事業等の内容	やまびこ荘及び魚沼市観光協会が企画・実施する山村体験交流事業 雪まつり実行委員会(魚沼市商工観光課内)が企画・実施する魚沼夏の雪まつり 湯之谷薬師スキー場管理組合が企画・実施する薬師スキーカーニバル												
補助対象経費の内容	山村体験交流事業の実施にかかる経費の一部負担。												
補助事業者等	<input type="checkbox"/> 区民 <input type="checkbox"/> 地域活動団体 <input type="checkbox"/> NPO(特定非営利活動団体) <input checked="" type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> その他												
	[特定の相手方に補助している場合は具体的に記入] 湯之谷薬師スキー場管理組合、うおぬま夏の雪まつり実行委員会、魚沼市観光協会												
補助金の算出	<input type="checkbox"/> 定率 (補助率) <input checked="" type="checkbox"/> 定額 (補助額 <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>やまびこ、カーニバル</td> <td>40,000円</td> </tr> <tr> <td>観光協会、雪まつり</td> <td>80,000円</td> </tr> </table>)									やまびこ、カーニバル	40,000円	観光協会、雪まつり	80,000円
	やまびこ、カーニバル	40,000円											
	観光協会、雪まつり	80,000円											
<input type="checkbox"/> 補助単価 (補助単価 単位) <input type="checkbox"/> その他													
[その他の場合は具体的に記入] [定額又は補助単価の場合は金額設定の考え方を具体的に記入] 山村体験交流事業(やまびこ荘):薬師スキーカーニバルの金額に準ずる。 スキーカーニバル、雪まつり:湯之谷薬師スキー場管理組合及び雪まつり実行委員からの依頼金額による。 山村体験交流事業(魚沼市観光協会):文京区と魚沼市観光協会との交流事業に関する協定による。													
公募の状況	非公募												
実績報告書時における 使途の確認方法	<input type="checkbox"/> 領収書 <input type="checkbox"/> 契約書 <input checked="" type="checkbox"/> 決算書 <input type="checkbox"/> 成果物 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (依頼文)												
補助・単独の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 区単独		負担割合	区	国	都	補助対象者						
	<input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ無し) <input type="checkbox"/> 補助(区上乗せ有り)		上乗せの内容・理由										

3 交付実績

(件、千円)

項目	30年度(決算)	元年度(決算)	2年度(決算)	3年度(予算)
交付(見込み)件数	23	20	13	22
決算(予算)額	1,305	1,160	680	1,200
国庫支出金	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
一般財源	1,305	1,160	680	1,200
交付実績の特記事項	令和2年度は、新型コロナウイルスの影響により、一部の山村体験交流事業を中止したため、交付実績が減少した。			

4 補助金の交付の適否に関する基準 [○:適合、△:適合しているが課題あり、×:不適合、-:非該当]

項目	内 容	判定	判定の理由(△、×の場合のみ記載)
必要性 (公益性)	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	○	
	基本構想、総合戦略、個別計画等の区の政策に適合しているか	○	
	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業であるか	○	
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	○	
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金の申請をする機会が確保されているか	-	
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	-	
効率性 (有効性)	補助金の交付以外の代替策はないか	○	
	補助金の交付による効果が認められるか	○	
	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	○	
	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	○	
適正性 (適格性) (妥当性) ※個人等の補助金については不要	法令等に抵触していないか	○	
	団体等の活動内容が補助目的と合致しているか	○	
	団体等の会計処理や補助金の使途が適正か	○	

5 効果、課題及び今後の方向性

効果	当該補助金により、充実した内容の交流事業を実施することができており、円滑な事業運営を図ることができた。また、参加者の満足度は高く、リピーターも多数いる。
課題	交流事業の内容によって、応募人数に偏りがあり、参加人数が定員に満たず、集客率が低いものがある。
今後の方向性	本補助事業は、交流事業の円滑な推進を図るため必要性が高い補助であるが、主催団体ごとの事業内容の充実について、引き続き協議・検討をしていく。